

普及促進委員会（第187～189回）ご報告用サマリー

3サービス計ICカード数	純増減実績	前年同月	差異
11月ICカード数（実績）	▲22,853	▲27,166	4,313
12月ICカード数（実績）	▲19,875	▲11,881	▲7,994
1月ICカード数（実績）	▲16,131	▲23,829	7,698
2月ICカード数（見込）	4,510	13,059	▲8,549

施策検討WG	親会
<p>◆12日13日：「スカパー データ活用」について</p> <p>スカパーのデータ活用につき、意見交換を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単ch契約者の月次データが毎月出ているが、加入きっかけの要素を入れてほしい。視聴時間、どういう番組を観ているかなどの要素も見たい。 ・年齢層がそのまま10年移動しているということは新規が取れていない。 ・今後放送事業者と意見交換して双方に有効な調査にするべくすり合わせさせてほしい。 ・調査の目的をもう少しクリアにしたほうがいい。 ・定点調査で変化の傾向を見たい ・視聴者の平均収入が以前より大きく下がっているのが気になる(年金層に移行？)。 ・あと3年で60歳になる加入者が多いため激減対策をするべき（シニア割？）。 	<p>◆第187回（12月18日）※議事録より</p> <p>【放送事業者】【スカパーJSAT】意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・F1のシーズン終了が前年11月末から本年12月中となり、前年比では11月の解約数が減少し12月の解約数が増加している。 ・1月の見通しは、基本プラン半額CPと大型コンテンツにより新規加入増を想定している。 ・下期は、基本プランの新規加入獲得CPに加え、基本プラン契約者向けの加入促進施策を予定しており、加入契約件数の維持及び確保に向けた取り組みを行う。 ・プレミアムサービスの新規加入向けの施策は一巡しており、加入件数は厳しい状況が続いているが、STB施策などを継続していく予定。 ・スカパー全体の加入要因のうち、コンテンツきっかけの総量が減少してきていると感じるが、映像サービスとしての加入要因を図れるような指標についても検証していきたい。

施策検討WG	親会
<p>◆1月20日：「右旋帯域の有効活用」について</p> <ul style="list-style-type: none"> 受信機の普及（有料放送の普及率も含めて）を正確に把握してロードマップを描く必要がある。 新規参入や高画質化の需要がどこまであるのか調査が必要。 設備投資が必要かどうかなど更に調査が必要。 商品論も含めてサービス全体のあり方を検討する必要がある。 <p>前回実施した3年後の60歳問題など、中長期的に検討、決定していくべき課題をスカパー、放送事業者双方で共有しながら対応を継続協議していく必要があることが確認された。</p>	<p>◆第188回（1月22日）※議事録より</p> <p>【スカパー-JSAT】【放送事業者】意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> 1月は音楽ライブなどのアラカルト加入が牽引して12月の減少分を回復する見込み。 12～1月の基本プランCPでの新規加入増は、今年度2回目の割引CPであり伸び悩みの状況。獲得要因としてはコンテンツがメインだが、割引CPは年間1度の実施が望ましいので、今後はポイントCPと併せて実施していく予定。 現在、プロ野球セットの申し込みが非常に好調のため、2月の計画値を達成できるよう、その他コンテンツ含めトータルで純増にできるよう取組んでいきたい。
<p>◆2月10日：「無料の日施策」について</p> <p>※毎月第1日曜日を「スカパー無料の日」と称し、ノンスクランブルで編成を実施、スカパー加入／未加入を問わず視聴できる環境を設け、視聴体験を拡大し、加入に繋げる取り組み。20年以上継続している定番サービス。</p> <ul style="list-style-type: none"> 無料の日、10日間無料施策ともに地デジ化の流れの中で新しいB-CASカードユーザーへの認知度向上と刈り取りを目的に有効に機能していたが、認知度は向上し、TVも完全に入れ替わった現在ではあまり効果が期待できない、一定の役割は終わったという意見が多くを占めた。 また、無料施策はコンテンツと連動していなければ効果が低いという点でも意見は一致した。 チャンネル側では10日間無料の日程を決めて実施しても編成都合で合わせるのが困難であることや、スカパーの立場から言えばいい番組が集まらないと宣伝の担保をしにくいということなど、まとめるのが難しいという見解であった。チャンネルやジャンル（麻雀やアジアドラマなど）単位で個別にノンスクから刈り取りへの流れを作るなど、個別ではやれる可能性はあることから、やり方を変えて継続検討することとした。 	<p>◆第189回（2月14日）※議事録より</p> <p>【スカパー-JSAT】【放送事業者】意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> 2月の主な解約要因は、NFLのシーズン終了、アイドル等の音楽ライブ番組が想定される。 12～1月の基本プランCP獲得件数は目標未達の結果であり、CPの解約反動は2月にある程度見ている。新規加入獲得が伸び悩んでいる現状を踏まえ、3月末は前年比で数千件程度の純増となる見通し。 スカパーサービスの認知度、検索率などの数値も下がっているため、PFとしての興味・関心を上げていく取り組みが必要であると認識している。